

市町村対抗ソフトボール大会 飯館村チーム初戦の結果は…



試合後に見せた柔らかな表情の集合写真から、チームの雰囲気の良い良さが伝わりますね。選手大募集中!

10月14日、『第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会』の1回戦に、飯館村チームが登場。相馬光陽ソフトボール場(相馬市)で、埴町チームと対戦しました。

飯館村チームの先攻で試合が始まり、1回表に幸先よく1点を先制。その後は守備での好プレーも随所に見られ、さらに2点を追加しましたが、相手チームの強力打線を止めることができず3対11となり、大会規定により5回コールドで敗れました。

選手たちは終始笑顔で、声を掛け合いながら、最後まで諦めずに楽しく試合に臨んでいました。

飯館村消防団退職者へ 報奨金と感謝状を交付

9月26日、交流センター「ふれ愛館」にて、『飯館村消防団退職報奨金及び退職者感謝状交付式』を行いました。この報奨金は消防団員として5年以上勤務し退職した方に支給されるもので、今回は令和3年度と4年度の退職者33人に交付されました。式には元本部副分団長で勤続33年の濱野正之さん(伊丹沢)、元第一分団副分団長で勤続40年の伊東勇一さん(関沢)、元第二分団第五部部长で勤続27年の高野和幸さん(長泥)が出席。村長が長年のご尽力に感謝を伝え、一人ひとりに感謝状を贈りました。



感謝状を手に記念撮影に臨む高野さん(前列左から2人目)、伊東さん(同中央)、濱野さん(同右から2人目)。

村を守り続ける 飯館村消防団秋季検閲式



検閲官を務めた杉岡村長は「規律訓練を通して、防火・消防活動に努めてください」と激励しました。

10月15日、『令和5年飯館村消防団秋季検閲式』が行われました。当日は悪天候のため、いいたて希望の里学園の体育館で実施されました。式には、村消防団員74人、役場消防隊11人の計85人が参加しました。

式では、来賓を前に検閲の通常点検が行われた後、団員の表彰が行われました。表彰では、福島県消防表彰の永年勤続章が4人、福島県消防協会定例表彰の功績章が1人、精勤章が4人と、長年の活動に貢献された計9人の団員が受章し、これまでの活動に敬意を表して賞状も授与されました。

飯館村最長記録達成! 無火災500日

10月11日、村消防団の赤石澤傳団長(飯樋町)、村女性消防隊の今野スイ子隊長(蕨平)、消防飯館分署の横山義幸分署長が役場を訪れ、無火災500日を達成したことを杉岡村長に報告しました。令和4年5月から村内での火災が発生しておらず、今年の10月8日に連続無火災日数500日を達成しました。

この記録は、平成28年12月に達成した491日を超え、村の最長記録となりました。横山分署長は「今後も関係機関との連携を密にし、この記録を更新していきたい」と意気込みを述べました。



左から横山分署長、今野隊長、杉岡村長、赤石澤団長。(右上)役場正面玄関に貼られた記録達成の垂れ幕。

シルバー人材センターが 役場前庭で奉仕作業



「シルバー会員募集中!」ののぼりを立て、前庭の草刈りや落ち葉の片付けを、までに行いました。

10月19日、『そうま広域シルバー人材センター飯館支部』(渡邊富士男支部長/飯樋町)が、村役場で奉仕活動を行っていただきました。

この奉仕活動は、同支部が、毎年この時期に続けている美化活動で、役場の前庭の除草や清掃を丁寧に行っていただきました。活動後、参加者の皆さんと懇談した高橋副村長は、「60歳を過ぎても現役の、元気な皆さんに、今後もぜひ活躍いただきたい」と述べ、地域のために力を尽くす活動に改めて感謝を伝えました。

防犯パトロールを通して 犯罪被害防止を呼びかけ

10月12日、犯罪の被害に合わないよう呼びかけを行う防犯キャンペーンが行われました。キャンペーンには、南相馬警察署の本多文彦署長、同生活安全課、南相馬地区防犯指導隊飯館支部隊(渡邊富士男隊長/飯樋町)、さらにはボランティアの皆さんが参加。道の駅までい館と村内の金融機関に分かれて、啓発チラシやグッズを配布しました。また、南相馬地区防犯協会連合会で副会長を務める杉岡村長もこのキャンペーンに参加し、日頃の防犯活動に感謝を伝え、呼びかけを共に行いました。



道の駅までい館の入り口で、訪れた人に啓発グッズを手渡し、なりすまし詐欺の被害対策を呼びかけました。